

1 得点結果（市町村分）

(1) 都道府県別市町村平均獲得点(790点満点)

順位	1位	2位	3位	4位	5位	全国平均
都道府県名	大分県	佐賀県	石川県	新潟県	長崎県	—
得点	572.50	554.10	514.89	508.07	487.14	401.21

市町村の取組が評価され、
県平均は全国1位！

※体制構築加点(60点)含まず

(2) 評価指標

① 本県の得点が比較的高かった項目

- ア 糖尿病等の重症化予防の取組(100/100点)
- イ 加入者に対する予防・健康づくりの取組(83.3/95点)
- ウ 適正受診・適正服薬の取組(35/35点)
- エ データヘルス計画の策定(40/40点)
- オ 医療費通知の取組(25/25点)
- カ 地域包括ケアの推進(24.1/25点)
- キ 第三者求償事務の取組(37.5/40点)

② 今後のさらなる取組が必要な項目

- ア 特定健康診査受診率・特定保健指導実施率・メタボリックシンドローム該当者及び予備軍の該当者減少率(65.6/150点)
- イ がん検診受診率・歯周病疾患検診の実施(26.7/55点)
- ウ 後発医薬品の使用促進(59.2/75点)
- エ 保険税収納率の向上(38.9/100点)
- オ 適正かつ健全な事業運営(37.2/40点)

(大分県の平均獲得点/指標の満点)

2 得点結果（都道府県分）

(1) 都道府県別獲得点(230点満点)

順位	1位	2位	4位	5位	16位	全国平均
都道府県名	新潟県	富山県、沖縄県	愛知県	広島県、福岡県	大分県	—
得点	183	173	154	150	141	132

※体制構築加点(20点)含む

(2) 評価指標

① 本県の得点が比較的高かった項目

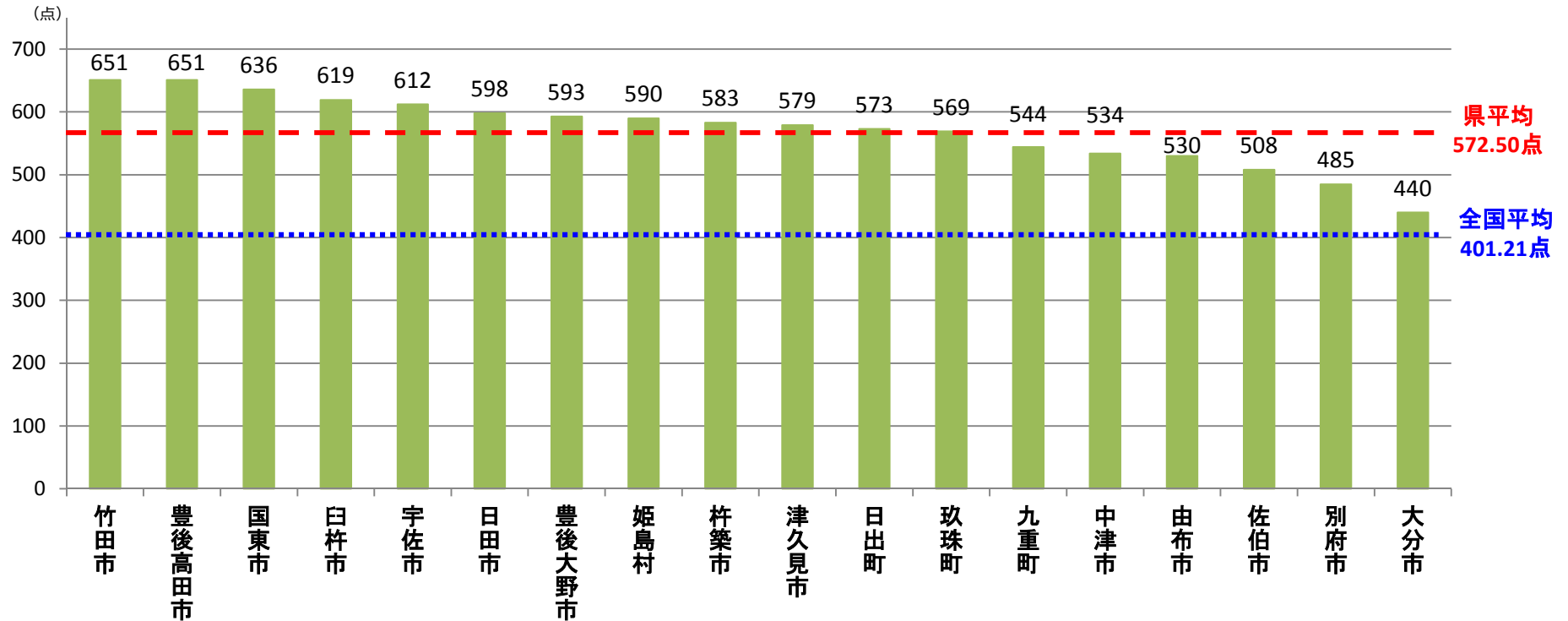
- ア 市町村指標の都道府県単位での評価(62/100点)
- イ 都道府県の取組(医療費適正化、市町村の法定外繰入削減等)状況(59/60点)

② 今後のさらなる取組が必要な項目

- ア 都道府県の医療費水準の適正化(0/50点)
※市町村国保の一人当たり医療費水準が高い(全国4位)

(大分県の獲得点/指標の満点)

3 得点結果（市町村別）



4 保険者努力支援制度について

国保保険者による医療費適正化への取組など保険者機能の強化を促す（インセンティブ）観点から、適正かつ客観的な指標（※）に基づき、都道府県や市町村ごとに保険者としての実績や取組状況を点数化し、それに応じて国から交付金を交付することで、国保の財政基盤を強化する制度。平成30年度から本格実施される。

(1) 平成30年度国の予算規模

約1,000億円（市町村分：500億円 都道府県分：500億円）

(2) 交付金額の決定方法

①（各保険者ごとの得点）×（保険者ごとの被保険者数）＝（保険者ごとの総得点）

② 総得点に応じて、予算額を按分

（※）主な指標

- ・糖尿病等の重症化予防の取組
- ・保険税収納率の向上
- ・特定健診実施率及び特定保健指導実施率
- ・第三者求償事務の取組
- ・後発医薬品の使用促進 など